

教師の魅力発信動画 - 幼稚園編 - 発言概要

ナレーション	幼稚園の先生を目指しているあなたへ、京都市立幼稚園の先生の魅力をご紹介します。 今回は京都市立中京もえぎ幼稚園の田中 順子 園長にお話を伺いました。
テロップ	京都市立中京もえぎ幼稚園 田中 順子 園長 教師になったきっかけは？
田中	原点は自分の年長組の時の先生が大好きだったことが始まりだったと思っています。その先生とは私が園長になった時に地域の方として交通教室に手伝いに来ていただいて再会したということで、幼稚園の教諭になっていることをとても喜んでいただいたということがありました。
テロップ	やりがいは？
田中	子どもと心が繋がったなど実感する時かなと思っています。
テロップ	それは幼稚園という発達段階の中で感じられること？
田中	そうですね。その瞬間を経験できるということはこの職に就かないとないかなと思います。
テロップ	苦労されたことは？
田中	子どもとか保護者となかなか思いが通じないことが続いた時は本当にしんどい思いをしています。同僚の先生方に助けてもらって、長い目で焦らずにやっていくしかないんだなと思っています。
テロップ	印象的なエピソード
田中	やっていてよかったというよりはなつてよかったと思うことで、採用一年目のクリスマスの時期に「楽しい集い」というイベントをやっていて、サンタさんが来た時に子どもたちが息を呑むように静かになって目をキラキラさせてサンタさんを見つめていたその瞬間に立ち会った時、震えるぐらいに感動して純真な子どもたちの担任をしているというのが今でもなつてよかったなと思う瞬間です。
テロップ	京都市の幼稚園で働く魅力は？
田中	教育委員会の下で小学校や中学校とも連携しながら先を見据えて育ちを支えていけるということが魅力だと思います。
テロップ	京都市を目指す方に一言
田中	決して楽な仕事ではないですが、社会貢献ができて、やりがいがあって、子どもたちからパワーをもらえて、毎日笑う事があるそんな楽しい仕事です。ぜひ皆さんも目指してください。
ナレーション	私たちは京都で先生になりたいというあなたをお待ちしています。

